

令和3年定例会6月会議一般質問

No. 1		
13番	影山常光議員	備考
質問事項	質問要旨	
1 三春町の農業の育成と、定住人口の増加に資する、総合的な土地利用対策について	<p>農業振興地域整備計画策定業務が、令和2年度からの債務負担行為によりスタートした。平成8年の見直しから相当の時間がたっており、農業を取り巻く環境は大きく変化している。</p> <p>特に、農業就業年齢の高齢化や、農産物の価格低迷など、農業への職業的依存性が低下し、遊休農地・荒廃地・耕作放棄地が年々増加している。</p> <p>これらの中、同計画の見直しは、基礎調査段階から、折り返しに入っている。町案の策定をもって、地区の意見聴取、県との事前調整に臨むこととなるが、土地利用に関する諸課題について対処すべきと考える。</p> <p>また、国の農地集約化プランの法制化により、市町村に義務化されようとしている、「人・農地プラン」の実効性が確保されなければならない。</p> <p>基本となる町の考え方・方針について、次の質問を行います。</p> <p>1) 農用地の確保について、国の基本指針は、我が国の食料の安定供給等の考えから、県及び市町村はこれらに沿って、計画を進めることされている。福島県の令和3年5月6日変更の農業振興地域整備基本方針によれば、三春町は、総面積6,881ha(内農用地2,436ha)であり、三春町の実質的な農振農用地の現状はどうなっているか。また、良好な営農条件を備えた農地の確保・保全是、どのように考えているか。</p> <p>2) 非農業的な土地需要については、町の振興、人口定住、人口流出の防止等の観点から、都市計画や土地利用計画との整合性の中で計画的に進めることが必要である。四合田住宅団地の造成分譲は、成功事例である。引き続き、町分譲計画の推進と共に、個人の需要、民間活力の受け皿となる、非農業的土地の活用により、多用途に対応した都市計画・土地利用を誘導すべきであると考えているが、どのように考えているか。</p> <p>3) 町は、農業の振興や遊休農地の解消、グリーンツーリズムなど、農業への理解と新規就業者の確保に向けての諸施策を実施している。一方、農地の取得には農地法等の要件を確保する必要がある。三春町の下限面積「別段面積」は、旧町2,000㎡、岩江地区3,</p>	

	<p>000㎡、それ以外の全域5,000㎡である。隣接市を見れば、田村市は全市3,000㎡、郡山市は、三春町隣接の中田町、田村町、西田町を1,000㎡に見直ししている。いずれも、農地を持ちやすく、就農を促進し、遊休農地を削減するための、制度見直しである。三春町では、見直す考えはあるか。</p> <p>4) 地方分権一括法に基づき、農地法及び農振法の一部改正により、農地転用許可の権限移譲を受けることができます。県内においても、31市町村が権限移譲を受けております。中核都市等に隣接するの優位な立地条件に恵まれ、三春町の自主性、自立した判断により、土地需要に対応して、効率的な運用を図るためにも、一定条件のもと、農地転用許可の権限移譲を受けるべきであると考えているが、どのように考えているか。</p>	
--	--	--

令和3年定例会6月会議一般質問

No. 2		
6 番	鈴木利一議員	備考
質問事項	質問要旨	
1 新型コロナワクチンの接種について	<p>新型コロナワクチンの接種が開始されましたが、通知書の発送方法や予約が取れないなどで問題が発生しています。</p> <p>国でも早急に希望者全員の完了を目指していますので、これらの問題を解決し早急な完了を目指さなければなりません。</p> <p>1) 障がい者に対する通知方法に問題はなかったのか。 2) 高齢者や障がい者の予約に対するサポートはどの様になっているのか。 3) 接種会場でのスムーズな運営は出来ているのか、また高齢者や障がい者へのサポートはどの様になっているのか。</p>	
2 ヤングケアラーについて	<p>ヤングケアラーとは、家族の介護やケア、身の回りの世話を担う18歳未満の子供を指します。</p> <p>国の報告書では、そのことで学業に遅れが出たり、進学や就職を諦めたりするケースもあり、支援策が必要としています。また、家族の世話は当然とする考えで自分がヤングケアラーだと自覚していない子供も多いのが実態です。</p> <p>1) 町として実態は把握しているのか。 2) 各専門職の研修や、支援マニュアルを作成する必要があるが、現状はどのようになっているか。 3) 相談体制の整備が必要だと思うが、考えがあるか。</p>	

令和3年定例会6月会議一般質問

No. 3		備 考
5 番	山 崎 ふじ子 議員	
質問事項	質 問 要 旨	
1 生活保護行政について	<p>昨年2月よりコロナ感染症により、私達の世界は激変しました。報道によりますと子供と女性の自殺者が1980年以降最多となりました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 町的生活保護世帯は何世帯か。 2) 生活保護申請窓口はどこになるのか。 3) プライバシー保護の配慮はどのように工夫しているのか。 4) 生活保護申請時に申請者の親族に扶養照会を行っているのか。 5) 町の入浴施設の協力をいただき、生活保護受給者に入浴回数券や町バスの回数券を支給することができないか。 	
2 移住・定住促進の取り組みについて	<p>人口減少と高齢化は都市部でない自治体の殆どが抱える大きな課題であります。</p> <p>「三春に住もう」と思っただけの魅力ある町づくりが人を呼び寄せる力となると思います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 地域おこし協力隊とは、どのような活動を行うのか。 2) 町内にある復興公営住宅の空き家が目立つが、福島県や葛尾村と交渉し、空いている住宅を町で活用することはできないか。 	

令和3年定例会6月会議一般質問

No.4		
10番	篠崎 聡 議員	備考
質問事項	質問要旨	
1 新型コロナワクチンについて	<p>当町でも、65歳以上の高齢者を対象とした新型コロナワクチンの集団接種が5月22日より開始されました。</p> <p>河野ワクチン担当大臣からワクチンを無駄にしないよう発信されています。</p> <p>1) 昨今、マスコミの報道などで自治体の長（町長）や幹部職員が優先的にワクチンを接種したとして問題になっていますが三春町としてはどのように考えているのかお伺いします。</p> <p>2) 高齢者へのワクチン集団接種、一般向けの集団接種、町内医院での個人接種等でキャンセルが発生した場合、ワクチンの廃棄しないためのルールづくりは出来ているのかお伺いします。</p> <p>3) 使用済みの注射器を刺したり、生理食塩水を注入したり他所ではヒューマンエラーによるミスが集団接種で多発していますが当町では安全に接種していただくため何らかの対策はされているのかお伺いします。</p>	
2 住みよいまちづくりについて	<p>美しい環境で暮らすまちづくりについて質問いたします。</p> <p>1) 道路整備費から生活道路整備事業で毎年14地区を選定して助成交付金を補助してありますが、地区によっては町道補修で使用しているところがあります。実際の使用目的と違うと思いますが町では節を超えて予算を執行していることをどのように考えているのか伺います。</p> <p>2) 資源ごみのリサイクルについてですが、昨年度はコロナ禍ということで資源回収を中止した団体がありました。その分、町で回収した資源ごみの量が一昨年前に比べ増えたと思います。資源ごみの量はどのくらいになったのか伺います。</p> <p>3) 防犯対策の充実ということで防犯灯の設置およびLED化の促進ということで行っていますが町内の何%がLEDの防犯灯になっているのか、防犯灯のLED化促進事業はあと何年くらい継続されるのか、LED化が遅れている地区があり心配していますのでお伺いします。</p>	

令和3年定例会6月会議一般質問

No.5		備 考
9 番	松 村 妙 子 議員	
質問事項	質 問 要 旨	
1 コロナ禍における女性の負担軽減について	1) 町の防災備蓄品の生理用品を必要な方に配布してはどうかお尋ねします。 2) 町内の小・中学校において、生理用品を無償で提供するよう検討してはどうかお尋ねします。	
2 東日本大震災から10年を迎えて	1) 今年、3月11日で震災から10年の節目となりますが、災害を風化させないために、どのような取り組みをされてきたかお尋ねします。	
3 一人暮らしの高齢者について	1) 一人暮らしの高齢者の現状についてお尋ねします。 2) 見守り体制は、どのようになっているか、お尋ねします。	

令和3年定例会6月会議一般質問

No.6		
15番	影山初吉議員	備考
質問事項	質問要旨	
1 公衆トイレ設置について	町内の公衆トイレがある地区とない地区があるが、ない地区について今後設置する考えがあるのか。	